

注 意 報

農 技 七 第 2516 号
平 成 2 3 年 1 1 月 2 8 日

各 関 係 機 関 長 殿
病 害 虫 防 除 員 殿

徳 島 県 立 農 林 水 産 総 合 技 術 支 援 セ ン タ ー
病 害 虫 防 除 所 長
(公 印 省 略)

平 成 23 年 度 農 作 物 病 害 虫 発 生 予 察 情 報 に つ い て

平 成 23 年 度 農 作 物 病 害 虫 発 生 予 察 注 意 報 第 2 号 を 発 表 し た の で 送 付 し ま す。

平 成 23 年 度 病 害 虫 発 生 予 察 注 意 報 第 2 号

平 成 23 年 11 月 28 日
徳 島 県

11 月 後 半 の 巡 回 調 査 に お い て、ミ ナ ミ キ イ ロ ア ザ ミ ウ マ の 発 生 が 平 年 よ り 多 く、ま た 向
こ う 1 ヶ 月 の 平 均 気 温 は 平 年 よ り 高 く な る と 見 込 ま れ て い る こ と か ら、今 後 も 発 生 が 増 加
し 多 発 生 が 懸 念 さ れ ま す の で、注 意 報 を 発 令 し ま す。

現 地 に お い て は 発 生 状 況 の 把 握 に 努 め る と と も に、適 切 な 防 除 指 導 を お 願 い し ま す。

作 物 名：冬 春 ナ ス
病 害 虫 名：ミ ナ ミ キ イ ロ ア ザ ミ ウ マ

1. 発 生 地 域 県 下 全 域
2. 発 生 時 期 12 月 ～
3. 発 生 程 度 多 (前 年 よ り や や 多 く、平 年 よ り 多 い)
4. 注 意 報 発 令 の 根 拠
 - (1) 11 月 後 半 の 巡 回 調 査 で は、発 生 圃 場 率 は 100%、寄 生 葉 率 は 14.8%、被 害 果 率 は 3.0% であ
り、平 年 (53.3%、7.2%、0.1%) と 比 べ て 多 め の 発 生 で 是 る。
 - (2) 11 月 25 日 発 表 の 1 ヶ 月 予 報 で は、平 年 に 比 べ て 晴 れ の 日 は 少 な い が、平 均 気 温 は 平 年
よ り 高 い 確 率 が 60% と 予 想 さ れ て お り、発 生 に 助 長 的 な 気 象 条 件 で 是 る。
5. 防 除 法 等
 - (1) 多 発 生 後 は 防 除 が 困 難 と な る の で、ル ー ペ や 虫 眼 鏡 等 を 用 い て 圃 場 全 体 を よ く 観 察
し、発 生 を 確 認 し た ら 直 ち に 防 除 を 行 う。
 - (2) 本 虫 は 花 及 び 新 葉 に 集 中 し た り、葉 裏 や 葉 の 重 な っ た 部 分 等 に 集 ま る 習 性 が あ る の
で、そ れ ら の 部 分 に 薬 剤 が 十 分 か かる よ う に 丁 寧 に 散 布 す る。
 - (3) 薬 剤 抵 抗 性 の 発 達 を 避 け る た め に、同 一 系 統 薬 剤 の 連 続 散 布 を 控 え、系 統 の 異 な る 薬
剤 を 輪 番 で 使 用 す る。
 - (4) そ の 他、防 除 等 の 詳 細 に つ い て は、徳 島 県 植 物 防 疫 指 針 を 参 照 す る と と も に、薬 剤 の
使 用 に 当 た っ て は、必 ず 農 薬 ラ ベ ル 記 載 事 項 を 遵 守 す る。



ミナミキイロアザミウマ成虫



ミナミキイロアザミウマによるナスの被害果